

平成29年度 河津町商工会経営発達支援事業実績報告

「小規模企業振興基本法」と「小規模支援法」では、地域小規模事業者の課題に対し、事業計画の作成及びその着実な実施等を事業者に寄り添って支援する体制や能力を整えた商工会等の支援計画を経済産業大臣が認定・公表する体制を整備しました。 平成28年4月22日認定

実施にあたり、国の補助事業である「伴走型小規模事業者支援推進事業」を申請し、一部活用しました。 (5ヶ年計画の2年目)

P D C A 5段階評価	「C」 半分程度目標達成 (30~70%)
「A」 目標達成 (100%以上)	「D」 ほとんど目標未達成 (30%未満)
「B」 ほぼ目標達成 (70~99%)	「E」 実施しなかった

I. 地域の経済動向調査に関すること

内 容	目標値	実 績
繁忙期・閑散期の年4回、150事業所を対象に「景気動向調査」を実施。		
・春季景気動向調査 (GW後~6月)	150件	120件
・夏季景気動向調査 (7~8月)	150件	122件
・秋季景気動向調査 (10~11月)	150件	121件
・河津桜まつりシーズン景気動向調査 (2~3月) 5段階評価「B」	150件	122件

II. 経営状況の分析

内 容	目標値	実 績
巡回を通じて得た経営課題・課題の抽出、経営状況の分析、セミナーによる集団指導の実施。		
・巡回訪問件数	900件	948件
・セミナー開催件数 (集団指導)	3回	2回
・経営分析件数 5段階評価「A」	20件	25件

III. 事業計画策定支援・策定後実施支援

内 容	目標値	実 績
・事業計画策定事業者	15件	30件
・創業支援	5件	1件
・経営革新計画認定支援 (静岡県)	2件	4件
・事業承継支援	3件	3件
・金融支援	22件	10件
・フォローアップ巡回件数 5段階評価「B」	17件	7件

IV. 需要動向調査

内 容	目標値	実 績
繁忙期・閑散期の2回、観光客及び宿泊客を対象に観光需要の動向調査を実施。		
・閑散期観光動向調査 (11月) 町内4宿泊施設等の宿泊者を中心に調査	50件	50件
・繁忙期観光動向調査 (2月) 観光協会・泣かせ隊食堂にて観光客に調査 5段階評価「A」	50件	54件

V. 新たな需要の開拓

内 容	目標値	実 績
① 販路拡大支援 ・販路開拓イベント出展支援 ・展示会参加回数 伊豆大特産市、I Z U食彩トレードフェア、三信ビジネスマッチング、静岡ごちそうマルシェ、全国物産展、FOODEX JAPAN、Food Japan 2017 の出展において職員が支援。 5段階評価「A」	6 件 7 回	7 件 7 回
② 泣けるグルメ普及 ・泣けるグルメ提供支援数 既存のわさびグルメ 8 品目に加え、「第 1 回 wasabi グルメコンテスト」の入賞作品「河津わさび香るロールケーキ」「わふいん」と、河津桜酵母を使用した「プレミアム河津桜酵母あんバターわさこ」の 3 メニューを市販化。 5段階評価「A」	21 件	23 件
③ インバウンド対策 首都圏のエージェントを中心にインバウンドキャラバンを実施し職員が参加。 実施日：9 月 20 日 おもてなし対策として「買い物環境整備・インバウンド受入セミナー」を実施。 実施日：11 月 6 日 21 名参加 ・河津桜まつり外国人誘客（バスツアー） 5段階評価「B」	700 台	568 台

VI. 地域経済の活性化

内 容	目標値	実 績
河津町産経連事業にて実施。 ・新春産業経済懇話会（商工会事務局） 実施日：1 月 16 日 ・河津ふれあいまつり（協力） 荒天中止（10 月 29 日） ・河津寄って軽トラ市（商工会事務局） 6 月 24 日（納涼）、9 月 24 日、12 月 10 日、 3 月 25 日 4 回開催 延べ 97 台出店 5段階評価「C」	60 人 2,500 人 8,500 人	57 人 - 5,293 人

VII. 支援力向上の取組

内 容	目標値	実 績
職種別研修会、目的別研修会、県主催協議会へ職員が参加し、各商工会の現状把握や経営・金融・税務手法を学び取り入れ、情報共有を図った。 ・金融支援（マル経融資） ・税務支援（電子申告） 5段階評価「B」	6 件 190 件	2 件 313 件

VIII. 事業の評価及び見直しの仕組み

内 容
事務局内で事業の実施状況を取りまとめ、総務委員会において、外部有識者を招聘し評価と中間検証を実施。 1 月 26 日総務委員会 （外部有識者） ・中小企業診断士 北川 裕章 氏 ・河津町産業振興課長 鳥澤 俊光 氏